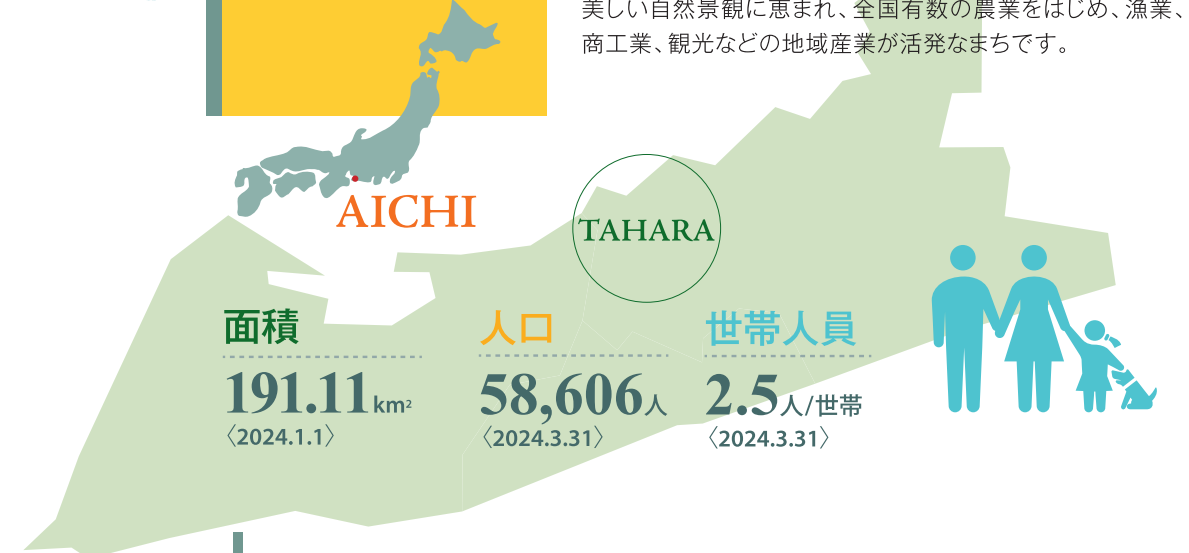


たはらのこと

愛知県最南端、北は風光明媚な三河湾、南は勇壮な太平洋に囲まれた渥美半島に位置する田原市。美しい自然景観に恵まれ、全国有数の農業をはじめ、漁業、商工業、観光などの地域産業が発達しています。



主要財政指標

(普通会計ベース・年度)

標準財政規模(2023)	190億円
実質公債費比率[3カ年平均](2023)	2.3%
経常収支比率(2023)	99.0%
財政力指数[単年度](2023)	1.05

2023決算 歳入総額	373億円
地方税	151億円
地方税(歳入構成比)	40.4%
2023決算 歳出総額	362億円
投資的経費	76億円
投資的経費(歳出構成比)	21.1%
地方債現在高(2023)	221億円
2023決算 積立金現在高	155億円
(定額運用基金除く)	

市章



市の花



市の木



*各項目は億円単位のため各構成比率は一致しません。

たはら暮らし

祭り・歴史



城下町の文化の粋を伝える山車
田原祭りのルーツは江戸時代。熊野神社の祭礼として始まったといわれています。精巧なからくり人形が人々を魅了します。

渡辺崋山

学者として、画家として、またすぐれた政治家として江戸時代後期に活躍した渡辺崋山は、田原藩の家老でした。



工業・商業



田原臨海工業地帯

「三河湾」に面した臨海工業地帯は、昭和50年代からトヨタ自動車(株)田原工場が操業を始め、多くの自動車関連企業が進出しています。風力・太陽光発電施設のほか、近年では複数のバイオマス発電所の進出など、モノづくり産業と再生可能エネルギー産業が共生する工業団地となっています。

大地の恵みと海の恵み



冬でも温暖な気候に恵まれ、日照時間、晴天日数も多い田原市は、日本有数の農業地帯で、野菜生産額は全国トップレベルです。

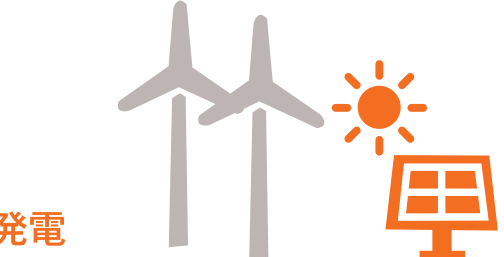


畜産の出荷額も県下トップ。食卓に欠かせない牛肉・豚肉・鶏肉・卵・牛乳、すべて田原産が手に入ります。



日本一の花の生産地「田原市」は、生産だけでなく、全ての人が「日本一の花」に親しみ、楽しむことができる「世界に誇れる花のまち」となるべく、取り組んでいます。

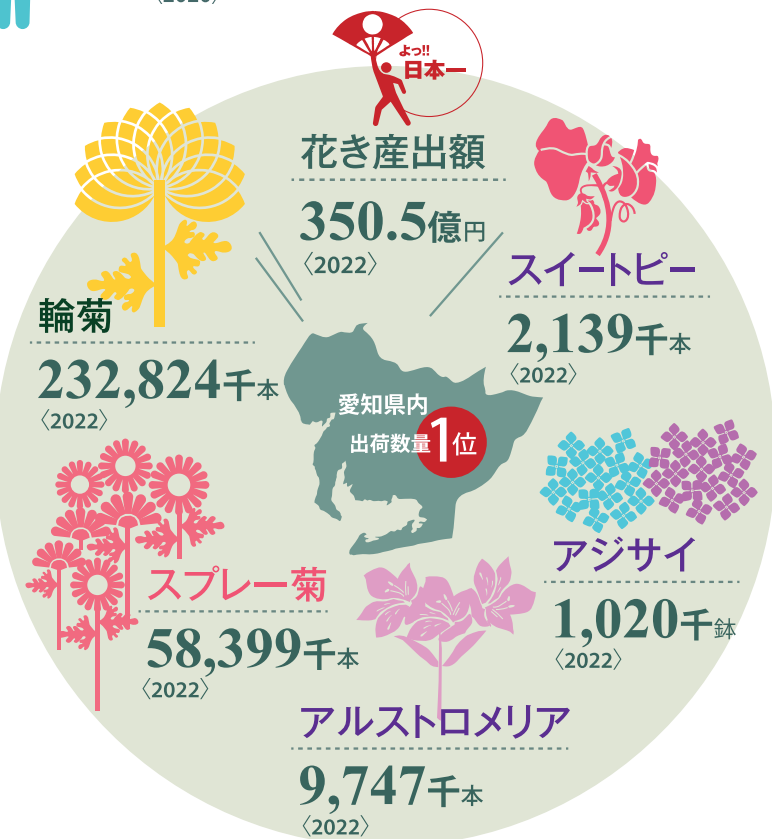
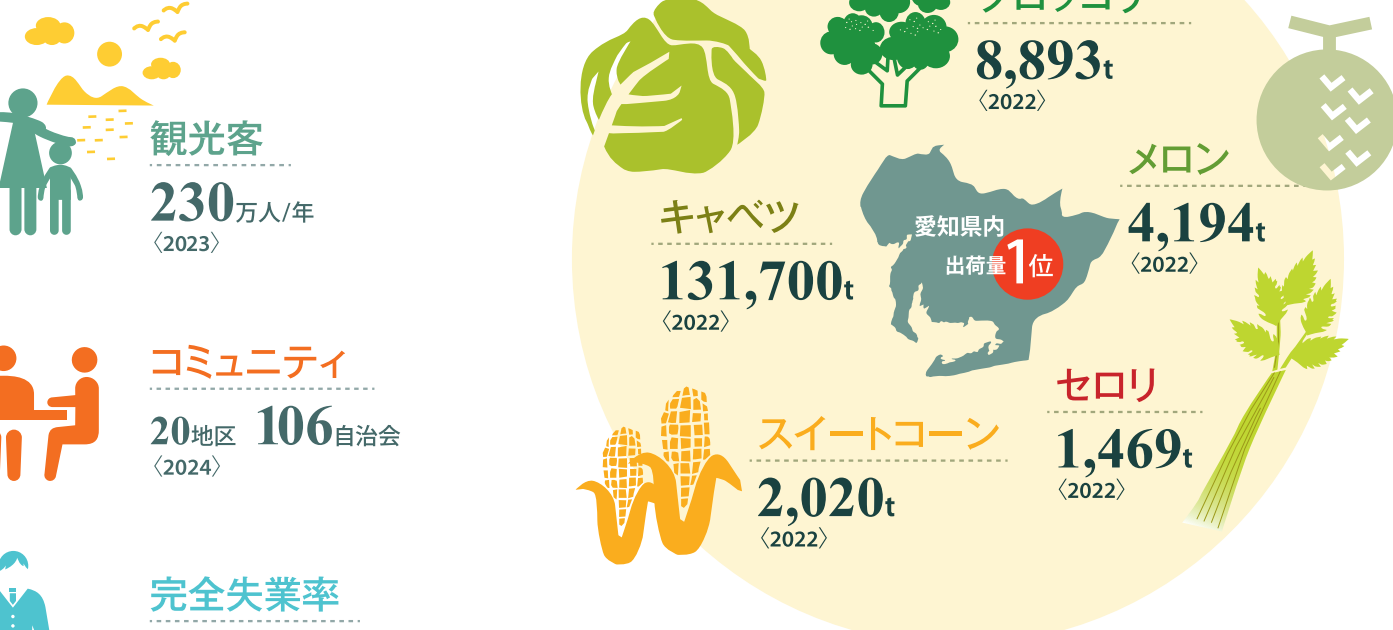
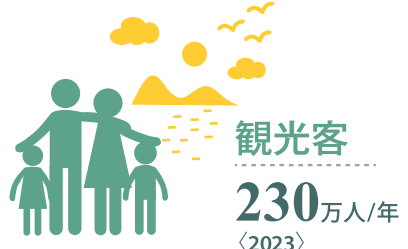
たはらを知る数字



学校

保育園	こども園	小学校	中学校	高校	専門学校
15園	4園	18校	4校	3校	1校
901人	554人	3,034人	1,581人	1,122人	84人

(2024)

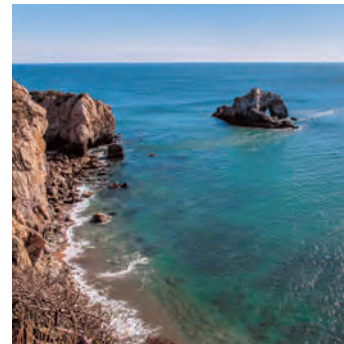


たはらの景色



蔵王山

山頂の展望台からは三河湾や太平洋が一望でき、夜はライトアップされた展望台と、美しい夜景も楽しめます。



日出の石門

太平洋の荒波が打ち寄せ、長い年月をかけて中央が空洞となった奇岩。日の出の時刻には美しいシルエットが見られます。



伊良湖岬灯台

渥美半島の先端に立つ白亜の灯台。夕暮れ時には、灯台の背後に広がる大海原に夕日が沈んでいくロマンチックな風景が楽しめます。